

令和4年度第1回学長選考・監察会議会議録

日時 令和4年6月29日（水）16時00分～16時30分
場所 滋賀大学本部管理棟中会議室
出席者 上本委員、木本委員、小出委員、廣川委員（議長）、
徳田委員、中野委員、椎名委員、笛田委員
陪席者 北村総務課副課長、上田総務課職員

議事に先立ち

上田総務課職員から、議長選出までの間の進行については、総務課長の代行として総務課職員が当たる旨の発言があり、了承された。

続いて、委員交代後の会議初開催に当たり、竹村学長から挨拶があり、その後退室した。

続いて、出席者の自己紹介が行われ、総務課職員による定足数に関する報告及び配付資料の確認があった。

議題

1. 議長の選出（互選）について

総務課職員から、標記のことについて、別冊資料の「国立大学法人滋賀大学学長選考・監察会議規程第6条第1項」に基づき、選考会議委員の互選による議長の選出依頼があり、審議の結果、廣川委員が選出され、議長就任の挨拶があった。

2. 今期の学長選考・監察会議への申し送り事項等について

議長から、本会議が取り組む業務内容等について事務からの説明が依頼され、総務課職員から、別冊資料に基づき、国立大学法人法により、学長の任命、任期について、国立大学法人滋賀大学学長選考・監察会議規程により、当会議の任務について、国立大学法人滋賀大学学長選考規程により、現学長の任期、意向聴取等について説明があった。

続いて、議長から、今期の学長選考・監察会議への申し送り事項等について、事務からの説明が依頼され、総務課職員から、資料2に基づき、前年度の学長選考会議からの申し送り事項として、従来のような学内意向投票を今後も実施すべきかについて、他大学の状況も調査しつつ、引き続き検討が求められていること等の説明があった。

これを受けて意見交換が行われ、委員から、学内意向投票の有効性を検証するため、過去の立会演説会の参加人数等についても把握する必要があるとの意見があった。

3. その他

議長から、今後のスケジュールについて、事務からの説明が依頼され、総務課職員から、資料3に基づき、現学長の任期が令和7年度までの4年度間であることから、今年度及び令和5年度に、前年度の学長選考会議からの申し送り事項について検討を進めること、令和6年度に、次期学長選考の準備を進めること、令和7年度に次期学長を選出すること等のスケジュール（案）について説明があった。

これを受けて意見交換が行われ、申し送り事項の検討については、順次進めていくことが確認された。

また、議長から、今後、事務局において他大学の意向聴取の実施状況及び過去の立会演説会の参加人数等について可能な範囲で調査を進めることとし、その結果について次回の会議で検討することとしたい旨の説明があり、第2回会議を令和4年9月27日（火）16時から開催することが了承された。

〔配付資料〕

資料1	国立大学法人滋賀大学学長選考・監察会議 委員名簿
資料2	次期学長選考・監察会議への申し送り事項について
資料3	令和4～7年度スケジュール（案）
別冊資料	学長選考・監察会議 別冊資料